



TITLE:

研究会報告「パターン形成、運動
及びその統計」研究会(5月7日(月)-
5月9日(水)、於 基研大講演室)プロ
グラム

AUTHOR(S):

CITATION:

研究会報告「パターン形成、運動及びその統計」研究会(5月7日(月)-
5月9日(水)、於 基研大講演室)プログラム. 物性研究 1990, 54(4): 243-
244

ISSUE DATE:

1990-07-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/94120>

RIGHT:

研究会報告

「パターン形成、運動及びその統計」研究会 (5月7日 (月) - 5月9日 (水)、於 基研大講演室) プログラム

(1990年7月21日受理)

7日

10:30~

1. 川崎恭治 (九大)・小貫明 (基研) 「Derivation of the complex viscosity $\eta^* \propto 1/\sqrt{i\omega}$ in a random lamellar system with defects」 (仮題)
2. 川勝年洋・川崎恭治 (九大) 「界面活性剤を含む2相分離系の秩序過程の計算機実験」
3. 土井正男 (名大)・太田隆夫 (お茶大) 「複雑な界面系のダイナミックスとレオロジー」

1:00~

- ◎ 4. 沢田康次 (東北大) 「成長パターン形成のこれからの課題」
5. 松下貢 (中央大)・藤川浩 (都衛生研)・松山東平 (新潟大) 「バクテリア・コロニーの拡散律則成長と形態変化」
6. 江崎秀 (近大)・都甲潔・山藤馨 (九大) 「植物の主根の形態生成に見られる時空構造」
7. 宇佐見義之 (神奈川大)・長谷隆・寺門弘訓 (静大)・今野紀雄 (室蘭工大) 「電折のクロスオーバー、脳シナプスの自己組織 model について」

break

- 8. 斎藤幸夫 (慶大)・Chauqi Misbah (ENS-CNRS パリ大 VII)・Heiner Muller-Krumbhaar (IFFKFA-Julich) 「一方向凝固における形態形成」
9. 関進・上羽収夫 (東北大)・斎藤幸夫 (慶大) 「格子気体から成長する凝集の構造」
10. 早川美徳 (東北大) 「DLA 的成長におけるクラスター伝導度の影響」
11. 有馬義康・入沢寿美 (学習院大) 「成長表面構造に対する表面拡散の影響」 (Influence of Surface Diffusion on the Structure of Growing Crystal Surface)

8日

9:30~

- 12. 阿久津典子 (横浜国大)・阿久津泰弘 (阪大) 「2次元平衡形と異方的界面張力: ランダムウォーク描像の普遍性」
13. 中西秀 (慶大) 「界面の熱的ゆらぎとドロプレットの寿命」
14. 香取眞理 (東大)・今野紀雄 (室蘭工大) 「コンタクト・プロセスにおける感染領域の定常分布について」

15. 大月俊也(福井大)「被覆: 新しい幾何学的相転移」

1:00~

- ◎16. 宮崎亨(名工大)「弾性場における合金の相分離の実験」

17. 小貫明(基研)「弾性場における相分離の理論」(modulated phases and shape bifurcations)

18. 西森拓・小貫明(基研)「弾性場における相分離の計算機シミュレーション」(formation of modulated phases)

19. 山本隆夫・石村禮和(群馬大)「弾性場と相互作用する離散系のなすパターン(一次元及び二次元系)」

break

20. 徳山道夫(東和大)「Statistical-Mechanical Theory of Diffusion-Controlled Particle Growth on a Surface: Kinetics of Diffusion-Limited Currents」

21. 富田博之(京大)「保存的 TDGL 系における等方性の保存則」

22. 古川浩(山口大)「相分離過程における時空相関関数のスケール則」

23. 早川尚男・古賀毅(九大)「長距離交換モデルでのスピノーダル分解」

24. 長井達三(九州共立大)・川崎恭治(九大)・奥園透(九大)「2次元セルパターン成長の平均場近似」

懇親会

9日

9:00~

- ◎25. 吉川研一(名大)「膜・界面におけるリズムとパターン」

26. 伊藤綾・太田隆夫(お茶大)「興奮反応拡散系におけるドメインの振動」

27. 佐藤勝善・佐野雅己・那須野悟・沢田康次(東北大)「液晶対流格子における振動の引き込み現象と巨視的パターンの変化」

28. 古賀真史(阪教大)「反応拡散系のらせん波 - Complex TDGL 方程式の場合 -」

29. 佐々真一(京大)「液晶対流系に於ける欠陥カオスのモデル」

1) 初日は 10:30, 第2日は 9:30, 終日は 9:00 開始ですのでご注意ください。

2) ◎ は1時間、○は40分間、その他は20~30分見当でお話し下さるようお願いいたします。

3) なお9日 3:30pm より Prof. de Groot(Amsterdam) の講演が基研であります。